

ペリカン推進委員会の活動について

BSIJ 副会長・専務理事
ペリカン推進委員長
加納 恒也



「ペリカン大作戦」の誕生

積算協会は個人会員を主体として構成されている団体です。したがって、企業と直接接する機会は限られ、接点も積算あるいはコストを担当する部門に限られていました。

このような状況の中、「会員増強」と「資格者拡大」という長年の課題に本腰を入れて取り組もうと、「ペリカン大作戦」と名づけた企業訪問活動を2011年にスタートさせました。当協会の役員が、企業のトップ経営層を訪問し直接対話することにより、当協会の活動をご理解いただき、また私たち協会側も、各企業の人材育成教育を中心としたさまざまなニーズを把握して今後の活動に反映していくという「双方向のコミュニケーション」を目指したのです。

2011年7月から本部の活動が開始されました。協会本部は、当時の藤上会長、野呂・塩田・佐藤副会長、そして在京の理事がペアを組み、訪問を行うことにしました。本部の訪問先は、大手・準大手のゼネコン20社と大手組織設計事務所20社に定め、ゼネコンは建設本部長クラス(副社長・専務取締役)に、設計事務所は社長あるいは副社長クラスにアポイントメントを取るところからスタートしたわけです。

企業を訪問しても、有意義な意見交換や和やかな会話がなければ実りあるものにはなりません。まして、我々積算・コストに携わる者は、飛

び込み営業のような場面には慣れていないわけです。そこで、野呂副会長と一緒に「訪問の手引き」と「訪問グッズ」を作ることにしました。「訪問の手引き」は、アポの取り方から、当日の会話のネタとなる当協会の活動内容や建設界のトピックなど、そして訪問後の礼状にいたるまで全般を網羅しました。「訪問グッズ」は、当時発刊したばかりの『建築コスト管理士ガイドブック』『建築積算士ガイドブック』がメインでしたが、賛否両論の中で思い切って作成した「企業別の資格者数ランキング」は思いがけない反響を呼び、実質的に資格者の拡大へと繋がっていきました。

特に、大手企業の経営トップ層となれば当協会の活動理念への理解も早く、人材育成や資格制度についても真摯に意見交換することができました。本部の企業訪問が終了した秋頃から、支部の活動が開始されました。大手クラスのゼネコンや設計事務所の地域支所や支店とともに、地場のゼネコンや設計事務所が訪問対象となりました。大手クラスは支店長か副支店長、地場の企業は社長クラスを訪問対象に活動をスタートさせました。

なにしろ、デスクワーク中心の方も多いわけで、「俺は積算専門で、営業なんてやったことがないよ!」などと戸惑いの声も聞かれましたが、「習うより慣れろ」のことわざ通り、支部の「ペリカン大作戦」は経験を積みながら着実に成果を挙げるようになりました。



「ペリカン大作戦」ルネサンス

活動開始から9年が経過しました。大手企業では、3～4年で人事異動があり、訪問先の経営トップ層も交代することが多くみられます。したがって、新規開拓も必要ですが、リピート訪問は企業との継続的な関係を構築するうえで重要な活動となります。

時間の経過とともに、ペリカン活動にもマンネリ化の波が押し寄せてきました。訪問活動に対する支部長の考えも多様化して活動内容にも影響を与えることになり、支部間の格差もかなり生じるようになりました。このような状況を是正できなかったことについては、委員長としての責任を痛感しています。

2019年度にペリカン推進委員会のメンバーがかなり入れ替わったこともあり、「そもそもペリカン大作戦って何？」という素朴な質問も出てきました。そこで、あらためて活動の原点に立ち返り、支部の組織を含めて再構築することを、委員会において確認したのです。

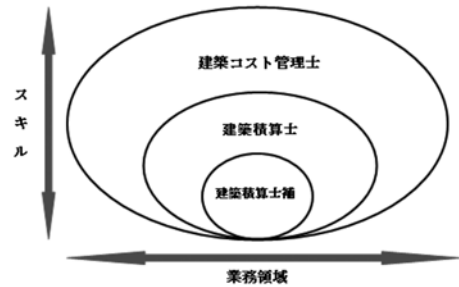
現在は、「人材育成体系」と会誌『建築と積算』（2019春号）「建築コスト管理士のすすめ」および企業別資格者数調査（ランキング）を訪問グッズの中心にすえ、支部を中心に活動を展開しています。建設産業界にフォローの風が吹いているこの時期に、人材育成への積極的な投資を企業に促すためにも、地域活動を中心としたペリカン大作戦の活性化が急務と考えています。

2020年度を「ペリカン大作戦」ルネサンス期ととらえ、本部・支部一体となって新しい活動を展開していく所存です。

会員・役員の皆様方には、一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

*新型コロナウイルス感染対策の状況をみながら、訪問活動を進めていきます。

企業別資格者数調査表				全国版			
建築コスト管理士							
総合の部							
2017年4月1日現在		2018年4月1日現在		2019年4月1日現在			
順位	企業名	人数	順位	企業名	人数	順位	企業名
1	大成建設株式会社	44	1	大成建設株式会社	50	1	大成建設株式会社
2	株式会社協和建設積算事務所	35	2	株式会社協和建設積算事務所	36	2	株式会社協和建設積算事務所
3	株式会社NTTフロンティアーズ	32	3	新田建設工業株式会社	34	3	新田建設工業株式会社
4	大和ハウス工業株式会社	28	4	株式会社NTTフロンティアーズ	33	4	大和ハウス工業株式会社
5	戸田建設株式会社	20	5	大和ハウス工業株式会社	30	5	株式会社NTTフロンティアーズ
6	株式会社竹中工務店	19	6	株式会社大林組	27	6	株式会社竹中工務店
7	株式会社大林組	18	7	株式会社竹中工務店	25	7	株式会社大林組
8	株式会社日建設計	18	8	株式会社日建設計	21	8	清水建設株式会社
9	清水建設株式会社	17	9	株式会社セキサン	19	9	株式会社日建設計
10	株式会社日建設計	16	10	株式会社日建設計	18	10	株式会社セキサン
11	株式会社セキサン	13	11	株式会社セキサン	15	11	株式会社日建設計
12	株式会社川村積算	12	12	積算工務株式会社	14	12	株式会社総合積算
13	株式会社総合積算	12	13	株式会社システム建設事務所	12	13	株式会社TAC
14	株式会社システム建設事務所	11	14	株式会社総合積算	12	14	株式会社セキサン
15	株式会社総合積算	11	15	東急建設株式会社	11	15	東急建設株式会社
16	東急建設株式会社	10	16	株式会社システム建設事務所	11	16	積算工務株式会社
17	積算工務株式会社	10	17	株式会社システム建設事務所	10	17	株式会社システム建設事務所
18	株式会社システム建設事務所	10	18	株式会社システム建設事務所	10	18	東急建設株式会社



ペリカン推進委員会

- | | |
|-------|--------------|
| 加納 恒也 | BSIJ副会長 専務理事 |
| 沼本 要七 | セブンニーズ建築研究所 |
| 生島 宣幸 | (株)日積サーベイ |
| 富田 克己 | 萩原建設工業(株) |
| 中野 良伸 | (株)エーワン |
| 松岡 宏幸 | (株)松田平田設計 |
| 藤曲 充信 | (株)アイピーエス |
| 北野 正美 | 花谷建設(株) |
| 岡田 泰司 | (株)岡田積算建築設計 |
| 本田 康信 | (株)TRIART |